

〇ことばのしくみ



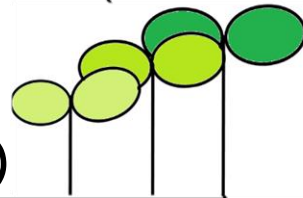
子どもと一緒に
“わかる”
を増やしていけばいい
のね

実体験や身近な
人とのかかわり
が、言葉を増や
す種になる!

言える言葉

わかる(言葉)

わかる(ことば)



《発達の日安》

言葉は段階を踏んで増えていきます。
伸び方には**個人差**があります。

1歳6か月

意味のある単語が5つ出る

2歳

2語文が出る

3歳

3語文が出る

3歳後半

助詞が出てくる

ステップアップ

聞いてわかる(ことば)も同じように段階を踏みます
子どもへの指示は

“近くで”・“短く”・“具体的に”



歩きます

〇ことばが遅いと感じたら

1. 触っている「物」や自分の「気持ち」の名前を知る
 2. 「楽しい」、「うれしい」、「やりたい」気持ちがたくさんたまる
 3. 単語が出る
 4. 単語を正しく使える
- 言葉をただ教えても、上手に言葉を使えません
たくさんコミュニケーションをとりましょう

注: 口・鼻・耳等の疾患が疑われるときは医療機関へ

たくさん遊んであげよう

体を使って触れ合う



物でやり取り



動作や気持ちに言葉を添えてあげよう



こどもの言葉を広げて返してみよう(1段先のステップで)



言葉の理解も難しいと感じたら医療機関へ

ももが流れてきたよ

もも



ぴよんぴよん

お歌
楽しいね



絵本やTVも一緒に観れば
コミュニケーションの道具になるね

物を通してやり取り

うまくいかない時は、こども子育てサポートセンターへ聞いてみよう!

〇ことばが遅いと感したら

1. 触っている「物」や自分の「気持ち」の名前を知る
 2. 「楽しい」、「うれしい」、「やりたい」気持ちがたくさんたまる
 3. 単語が出る
 4. 単語を正しく使える
- 言葉をただ教えても、上手に言葉を使えません
たくさんコミュニケーションをとりましょう

たくさん遊んであげよう

体を使って触れ合う



次はどこにしようかな？
・・・おなか!!

次はどこかな？

くすぐりや手遊びはいつでもできるね
あえて、くすぐらない間を作って期待感もUP!!

物でやり取り

お皿どうぞ

ありがとう
助かった



料理や家事のお手伝いも子どもにとっては遊びのひとつ!
楽しく言葉を学べます

注: 口・鼻・耳等の疾患が疑われるときは医療機関へ

動作や気持ちに言葉を添えてあげよう

痛い

痛かったね

うん

お口が痛い？



こどもの言葉を広げて返してみよう(1段先のステップで)

青いくじらだね

くじら

なんだろう？

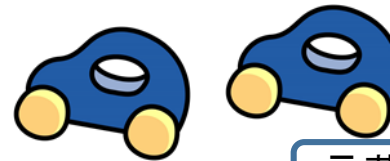
なんだと思う？



絵本やTVも一緒に観ればコミュニケーションの道具になるね

ブーブー2台あるね

ブーブーある



言葉の理解も難しいと感じたら医療機関へ

物を通してやり取り

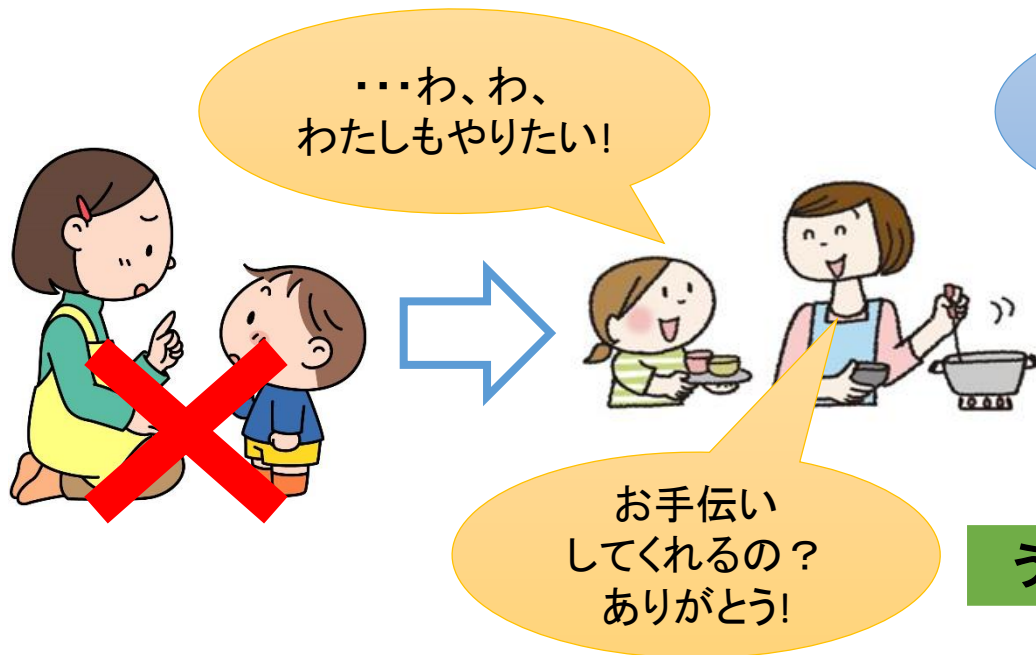
うまくいかない時は、こども子育てサポートセンターへ聞いてみよう!

○吃音かな？と感じたら

よく見られる症状

- ・ 反復 「お、お、おはよう」
- ・ 伸ばす 「おーはよう」
- ・ 詰まる 「……おはよう」

注意・言い直しはしない



♪ 子どもの関わりポイント

- ・ こどもの「気づき」「困り感」は認める
- ・ 急かさず、ゆっくり、本人のタイミングを待って聞こう
- ・ 先取りしない(子どもが話したところまでを繰り返しましょう)
- ・ 周りの人もゆっくり話そう



うまくいかない時は、こども子育てサポートセンターへ聞いてみよう！

○発音が気になる・聞き取りにくい

♪ 音には言えるようになる時期がある

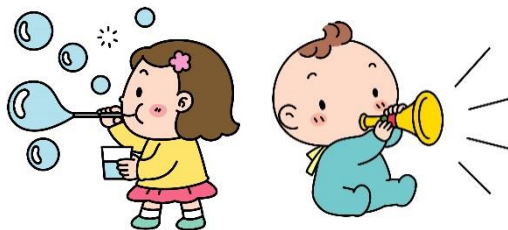
年齢	言えるようになる音
1歳代	母音(あ・い・う・え・お)、パ行、バ行、マ行、ワ・ン
1歳6か月以降	ヤ・ユ・ヨ
3歳代	タ行、ハ行、ダ行、ナ行、ガ行、チャ行
4歳代	カ行、ラ行
5歳代	サ行
6歳半～7歳代	ザ行、ツ

♪ たくさん動かそう



色んな食材をよく噛む

歯磨き・うがい



吹く遊び

♪ 注意・言い直しさせず、話の内容を聞こう



♪ さりげなく見本をみせよう



注: 口・鼻・耳等の疾患が疑われるときは医療機関へ

うまくいかない時は、こども子育てサポートセンターへ聞いてみよう!